



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2015-2016年度 第44週報 No. 1933 2016年(平成28年) 6月3日 第1933回 例会記録 6月10日発行

本日〈6月10日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「我等の生業」
- ◆ 献 立 ビーフカレー
- ◆ 卓 話 「今後の経済展望」
 第一生命経済研究所 主任エコノミスト
 藤代 宏一 様
 (紹介者 江森 国一 会員)

<< 本日のBGM >>
 アルバム「オールディーズ ベストヒット16」より



PHOTO 小池将夫会員

司 会 小山 市康 副幹事

点 鐘 江森 国一 会長

斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」

四つのテスト 伊澤 政宏 職業奉仕委員
 (第1例会のみ)

ゲスト紹介 田村 利行 様 (ゲストスピーカー)
 ガンスフ ゲレル 様 (米山奨学生)

特別行事

◎米山奨学金贈呈 ガンスフ ゲレル 様



2015-2016年度 RI会長 K.R. “ラビ” ラビンドラン



世界へのプレゼントになろう

第2590地区 ガバナー 箕田 敏彦

会 長	江 森 国 一	会 計	渡 邊 淳
会長エレクト	植 田 清 司	副 会 計	白 井 康 夫
副 会 長	矢 野 修 二	S A A 長	井 章
副 会 長	加 藤 仁 昭	副 S A A	白 鳥 厚 夫
幹 事	朝 日 達 夫	副 S A A	澁 谷 高 弘
副 幹 事	小 山 市 康	クラブ会報	田 中 龍 太 郎

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
 TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

誕生日祝

赤堀 和人 会員（5月30日）
 佐藤 勝彦 会員（6月9日）
 但野真実子 会員（6月9日）



結婚記念日祝

吉田 隆男 会員（5月31日）



会長報告

江森 国一 会長

- ・ 6月2日（木）号の神奈川区版タウンニュースに当クラブの40周年記念事業の記事が大きく掲載されました。
 （4頁掲載）
- ・ 先日の創立40周年記念式典をご欠席された梅崎興生会員に、永年在籍表彰の盾を贈呈致します。

入会日 1983年12月10日 在籍年数 32年



幹事報告

朝日 達夫 幹事

- ・ 次週、例会終了後に6月度定例理事会を開催致します。今回は次年度理事・役員の方にも出席頂きますので、宜しくお願い致します。
- ・ 6月2日（木）号神奈川区版タウンニュースを回覧致します。
- ・ 本日、次年度の年間プログラムと組織表をボックスへ配布しておりますのでご確認下さい。

委員会報告

創立40周年記念事業委員会 実行委員長 吉田 隆男

- ・ 創立40周年記念式典の御礼と報告

雑誌委員会 委員長 森永 健

《横組み》

I P S細胞の研究で著名な山中伸弥先生の記事が寄稿されています。山中先生はご両親が医者ではなく、ご本人が医者になられてからの研究環境も良好なものではありませんでしたが、自らの信念と向上心により、人類の未来を切り開く研究を続けていらっしやいます。ご一読をお薦めします。

《縦組み》

熊本地震の被災者支援で福山北RC会員の活動報告がされています。指定避難所にされていない為、物資が届かない被災者の避難先に最も必要なものを届けるという地道な活動と、それによる感謝と信頼の環の広がりをご覧ください。

出席報告

中野 真理 出席委員長

会員総数	52名	(31+21)名	
出席会員数	40名	(24+16)名	
出席率	85.11%		
ゲスト	2名	ビジター	0名
前回補正後	93.62%	前々回補正後	95.92%

スマイルボックス

白鳥 厚夫 副SAA

赤堀和人君 ①国際大会参加の皆様、お疲れ様でした。②昨日のゴルフコンペ、お疲れ様でした。③誕生日祝い、ありがとうございます。

但野真実子さん お誕生日祝い、ありがとうございます！

吉田隆男君 ①結婚祝い、ありがとうございました。②赤堀国際奉仕委員長、お世話になりました。

富居利貞君 今日はお世話になります。

江森国一君 昨日のゴルフコンペ、幹事の岡部さん、加野さん、お世話になりました。朝日さん、優勝おめでとうございます。

山木幹夫君 40周年、大盛會に終了し、おめでとうございます。

山本 登君 今からこの暑さ。夏はどうなるの？！

朝日達夫君 昨日の親睦ゴルフコンペ、お疲れ様でした。岡部さん、加野さん、幹事お疲れ様。社員に優勝、プービーは減給といつつ、自ら優勝してしまったので減給します。

澁谷高弘君 世界大会出席の皆様、お疲れ様でした。また、昨日のゴルフ会、天候に恵まれ良いスコアで廻れたと思います。

西山 潔君 田村先生、いつもお世話になっております。本日の卓話、宜しくお願ひ致します。楽しみにしております。

植田清司君 先日の国際大会参加の皆様、大変お疲れ様でした。赤堀国際奉仕委員長、お世話になりました。

茂木知子さん ～ロータリー国際大会報告～1. 岡部会員 顔認証システムでアラーム。でも、ロータリアンと分かり入国OKとなりました。2. 植田会員 指紋認証が必要と言われ、Vサインをしてみせていました。3. 小山会員 手荷物検査直後、別室に呼ばれました。長時間帰ってきませんでした。「前々から怪しかった」とか「帰国は出来ないかもしれない」と心配されていました。やっと解放されましたが下着も脱がされて、チェックを受けたそうです。後日談、急いで着たので下着を後ろ前に着てしまったそうです。帰宅後、さらに厳しいチェックを受けたそうです。

国際大会参加者一同 国際大会のジャンパーの残金をスマイルに入れます。

長井 章君 もうすぐ梅雨入りですね。

白鳥厚夫君 ①2016韓国ソウルロータリー国際大会にて、赤堀さん、李徳雨君、大変お世話になりました。②昨日のコンペ、岡部さん、加野さん、幹事お疲れ様でした。年度末、ニコニコラストスパート、協力お願いします。

6月3日	15件	45,692円
本年度累計		1,830,505円

「歯周病と全身の関わり」

神奈川県立歯科大学附属横浜クリニック 副院長
田村 利行 様
(紹介者 西山 潔 会員)



多少古いが、2004年の厚生労働省による国民生活基礎調査による3年毎の大規模調査により、疾病により、病院やかかりつけのクリニックへ通院する病気として、男性の25歳から44歳ではう蝕が第1位であり、35歳から64歳ではう蝕、歯周病が第3位から第4位である。女性でも5歳から44歳までう蝕が第1位、35歳から64歳では歯周病が4位5位である。また、2005年厚生労働省の歯科疾患実態調査では、45歳以上で40%、55歳以上で50%の人に中程度以上の歯周病を有することが報告されている。

歯周病は、歯に付着する磨き残しによるプラーク（歯垢）を病因因子とする細菌性感染症であり、歯の周りの歯肉や、歯を支持する骨（歯槽骨）を破壊していく病気である。歯周病は、若年者に多く見られる歯肉にのみ病気が及んだ歯肉炎と、中高年で多い、歯の周囲の組織まで病気が及んだ歯周病に大きく分けられる。日頃、歯肉がはれて血が出たり、膿が出たり、骨の消失による歯のぐらつきなどがある時は、歯周病まで進行している場合が多い。これまでも、歯周病と全身疾患との関連性は種々報告されてきたが、近年、歯周病原性細菌が全身に拡散し、因果関係が明らかになってきたものや関与の程度に違いがあるものも含め、脳血管障害、骨粗しょう症、心筋梗塞、細菌性心内膜炎、関節炎、腎炎、皮膚疾患、ピロリ菌感染症、妊娠トラブルとしての早産低体重児出産、誤嚥性肺炎、非アルコール性脂肪性肝炎など、数多く関連することが報告されている。

高齢化社会では、誤嚥による歯周病原性細菌に誘発された肺炎が直接生命にとって脅威となっており、歯科医療関係者による摂食嚥下指導とともに、口腔清掃指導、専門的口腔清掃管理が重要となってきている。歯周病を有した妊婦では歯周病治療を行うことで、早期低体重児出産もリスクが1/10に減る報告もある。糖尿病では歯周病原性細菌による内毒素がインスリン抵抗性を惹起することが知られており、歯周病の治療で糖尿病の状態が良くなることもまた知られている。近年、歯周病原性細菌の感染により、脂肪性肝炎の中でも非アルコール性脂肪肝との関係が注目され、歯周病治療により肝機能が改善されたことが報告されている。

以上のように、歯周病治療、歯周病予防は、全身の健康管理に直接関係するものであり、かかりつけの歯科医院をもち、定期的なケアをしていくことは極めて重要である。

厚生労働省の調査では、40歳以上で20本以上歯を有する人は、19本以下の人と比較して、なんでも食べることができると答えた人は2倍以上である。60-64歳では平均21本程度の歯の数が80-84歳で8本程度と報告されている。しかし、80歳以上の10人のうち3人は、自分の歯が20本以上ある。65歳以上の要介護認定を受けていない4000人以上を4年間追跡調査した報告では、20歯以上の人と比較し、歯が少なく入れ歯を使用していない人の認知症のリスクは1.9倍、なんでも噛める人に比較して噛めない人は1.5倍、かかりつけ歯科医院がない人は、ある人に比べて1.4倍の結果が出ている。また、65歳以上の2000名近くを対象にした3年間の追跡調査で、歯が19本以下で義歯を使用していない人は、転倒のリスクが高くなることがわかった。

かかりつけの歯科医院で、口腔の健康を管理することは、全身疾患の予防のみではなく、日常生活の怪我の予防まで関わることである。これからは、生活の質の向上を考慮した健康寿命の増進に向け、身近なかかりつけ歯科医院を持つことが重要と思われる。

Rotary 神奈川東ロータリークラブが40周年

50周年へ向け更なる飛躍誓う

記念式典に160人

神奈川東ロータリークラブの所属する国際ロータリー1クラブ(江森)会区が、今年で創立40周年を迎えた。5月21日には、ホテルキャメロットジャパンで記念式典・祝賀会が行われ、会員や関係者など約160人が40周年を祝った。

記念式典には、同クラブと連携している同クラブは、ロータリー青年交換生や米山記念ガバナリーや二宮製薬長らも来賓として駆け付けた。式典であいさつした江森会長は「分け隔てなく参加できるクラブでありたい」という、チャーターメンバーの精神を受け継がれている」と語り、40年の伝統を振り返り、「記念事業を一丸となって取り組んでいく」と決意を述べた。祝賀会には関係クラブなどから参加し、40年の歩みを懐かしく振り返るとともに、クラブの未来について熱く語り合った。



4つの記念奉仕事業

「地域の子どもたちに夢を」をテーマに、4つの記念奉仕事業が行われた。

横断幕の寄贈
神奈川区内の12小学校に「横断幕」を10本ずつ寄贈した。12月11日の例会に校長会長の神橋小・田中幸校長や子安小・宮和郎校長、神奈川交通安全協会・杉山文彦事務長などを招き、贈呈式を行った。

BSKY FES
「地域の子どもたちに夢を」をテーマに、1月31日、青少年のハンド・ダンスパフォーマンスの発表会「BSKY FES 2016」を神奈川区役所兵衛約300人が観覧、約1000人の観客を魅了した。

スケートイベント
近隣小学校の児童約150人が4月9日、横浜銀行アスアリーナでスケートを楽しんだ。この日は同アリーナ所属の青木祐奈選手が模範演技を披露、参加者がレッスンを自由滑走などを楽しんだ。

2015-16年度会長 江森 一
神奈川東ロータリークラブこうした奉仕活動は、世界に誇れるべき活動であり、高評価を受け、創立40周年記念事業としての奉仕活動を行ってほしい。50周年に向けた種々な企画を準備中である。

クラブの概要

創立記念日	1976年(昭和51年)5月29日 (日本のRC承認順位1325)
創立会員数	39名
現在会員数	52名
デリトリー	横浜市神奈川区全域(2015年7月現在:人口233,975人) 江戸時代・東海道有数の宿場として繁盛した「神奈川宿」が区の原点。
結束の実績	R財団・米山への寄付額と出席率は、毎年、地区表彰受賞の常連。
姉妹クラブ	台湾の淡水RCと1982年(昭和57年)姉妹クラブ締結。現在は、台北瀨尾RCと2007年3月(平成19年)に姉妹クラブ締結。
友好クラブ	マレーシアのルーヤンRCと2008年1月(平成20年)に友好クラブ締結。

※企画・制作/創立40周年記念事業委員会

ロータリーニュース

R I 会長からのメッセージ

2016年6月

英国の作家で空軍飛行士でもあったロアルド・ダールは、熱烈な写真撮影家としても知られ、多くの旅に愛用のツァイス製カメラを持参していました。フィルムやガラス製ネガを用いて一枚ずつ手間をかけて現像を行っていた時代に、何百枚もの写真コレクションがありました。後年、これらの写真は旅行のビジュアル資料となり、体験記を綴ったり、人に紹介したりするときの手助けとなりました。しかし、彼が記憶を頼りに語るときは常に、写真よりも鮮明な描写が生まれました。物事や経験の多くは形に残ることが単純に不可能であり、画像や文字では正確に伝えられないとダールは話しています。

言葉では言い尽くせず、写真は色あせ、記憶も当てにならず、そして細部が失われていきます。しかしダールが言うように、決して色あせず、何十年経っても記憶の中心で火柱のように輝き続ける経験もあります。その火柱は記憶の大海原に高々と立ち、その前後の人生を決定的に分ける境界線となります。

この喩えは、過去1年間、ロータリーを通じて世界中を巡った私の経験にも当てはまります。この1年間は、私の記憶の中で高く燃え上がる火柱となり、運命の分岐点となりました。この12カ月間を振り返ると、日々の一つひとつの情景が、万華鏡のように代わる代わる思い返されます。

命をつなぐ心臓手術を受け、快方に向かう子どものそばで心配そうに見守るチャンディーガル(インド)の親。破壊的な震災からの復旧を果たした村のあちこちで、生き生きとはたたんでいたネパールの国旗。サンピエトロ広場で行われたロータリアンの祝典で、ローマ教皇から祝福を受けたときの畏敬の念。そして、世界中の多くの国で、さまざまな言語と接しつつ、初めてお会いしたロータリーの方々との楽しいひと時。

国際ロータリー会長としての経験は、写真や言葉では真に語りつくせない壮大な任務で、光輝燦然たる火柱となって私の記憶に留まっています。幾千の場面がその記憶や感情とともに頭の中をめぐり、一つの大きなモザイク画となります。そのモザイク画の一片一片は、皆さんによって実現された素晴らしい活動の数々です。

本年度も終わりに近づき、この素晴らしい団体の一員としてさらに大きな誇りを感じています。ロータリーは、世界をより豊かにし、絶望を希望に変え、不運の人びとに上昇への道を示す、多くの人への贈りもの。そして私たちは、ロータリーを通じて、「世界へのプレゼント」になるのです。

2015-16年度会長 K. R. ラビンドラン

次回〈6月17日〉の予定

年度末挨拶
会長、副会長、幹事、会計